

ハロルド・ラッセル

Harold Russell

生年月日 1914//

出身地 カナダ

没年 2002/01/29

【バイオグラフィ】

■ 46年の「我等の生涯の最良の年」で俳優として初めて映画出演してアカデミー賞を受賞した。本職の俳優ではなく、実際に軍隊の事故で両手を失った負傷兵だった。彼が出演したドキュメンタリー番組を観てラッセルの身の上話に心動かされた「我等の生涯の最良の年」の製作者ゴールドウィンとワイラー監督が彼の起用を決定。脚本家のシャーウッドに依頼してラッセル演じるのホームズのストーリーをラッセルの実体験を基にしたものに変更させたという経緯がある。また本作で特別賞も受賞した。その後、宣伝関係の仕事についたが、80年に「サンフランシスコ物語」で再び演技を披露。92年には妻の目の手術費用を工面するため、オスカー像を競売にかけ、約6万ドルで売却している。

【フィルモグラフィ】

サンフランシスコ物語 (1980)

出演 :ウイングス

我等の生涯の最良の年 (1946)

出演